

に徳川家光の命により建立されたもので、江戸期の寺院建築様式を残している。この指定されたもの。鐘楼は延宝六年(一六七八)の建立。わが国最大級の鐘楼として有名。知恩院では既に三門、唐門、御影堂、至堂などの諸堂が重文指定となっているが、今回の追加指定で、明治期以降の建立となる阿弥陀堂など一部の堂宇を除いてほとんど建造物が重文指定を受けたことになる。小庫裡は現在、事務所棟として利用され、出場の挨拶に淨土宗宗務庁と總本山知恩院を訪れた。宗務庁では宗務局職員らが一行を迎へ、歓迎と激励の言葉を贈った。宗務局三階講堂で執り行なわれた激励会では、各部の顧問が